



J-PCI・J-EVT/SHD レジストリー登録のお願い

平成 22 年 12 月吉日

一般社団法人 日本心血管インターベンション治療学会
理事長 木村 剛

会員の皆様

平素より大変お世話になっております。

CVIT 会員の皆様におかれましては、CVIT J-PCI・J-EVT/SHD レジストリー（以下、レジストリー）に御協力いただいておりますが、日本の全 PCI 施行症例数から推定した登録率は、依然として 30%以下と低迷しております。レジストリーにつきましては、心臓血管外科の先生方からは、PCI の全症例登録が必須であるという御要望を頂いております。また一般の循環器内科医や社会一般からも注目されておりますし、日本の PCI の施行状況をモニターする上で重要なデータになると考えております。

レジストリーの意義を高めるためには、登録率の向上が必須であります。現在の CVIT 教育施設（研修施設および研修関連施設）の更新規定第 15 条 4 項に「学会事業である症例登録を完全に履行していること」と定められています。今回の施設認定更新におきましては、この更新条件を厳格に運用いたします。すなわち平成 23 年 1 月以降の PCI 施行症例のレジストリーへの症例登録が完全には履行されていないと推定される施設につきましては、教育施設の更新は行いません。誠に高圧的な物言いで恐縮ですが、レジストリーを学会の最も重要な事業の一つであると位置づけているということで、御理解賜りましたら幸甚です。

CVIT といたしましては、レジストリーの有用性を高めるために入力項目や情報提供の工夫を行っていく所存です。また各施設のデータベースとレジストリーをリンクさせて入力を簡易にするなどの方向性も模索しております。

診療で御多忙の中で誠に恐縮ですが、レジストリーへの症例登録になお一層の御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。